

海老名産完熟トマト・朝採れレタスの寄贈

～海老名市園芸協会トマト・レタス部会が市内の保育施設などへ～

5月28日(木)、海老名市園芸協会トマト部会（池亀弘幸部会長）とレタス部会（金指恵太部会長）から、市内の保育施設や福祉施設などへ新鮮なトマトとレタスが寄贈された。

これは、地元の新鮮なトマトとレタスを多くの人に知ってもらう活動の一環として毎年寄贈しているもので、ことしで27回目を迎える。

海老名産のトマトは、温室で促成栽培し完熟状態で出荷するため、甘みと酸味のバランスがとれた果実の風味が特徴。レタスは、「朝採れ」で新鮮なみずみずしい葉の歯ごたえと甘みが特徴。

毎年、寄贈を受けた各施設からは、「新鮮でおいしい」「大きくて立派」などと喜ばれている。

例年は、部会員が数カ所の施設を直接訪問して寄贈しているが、ことしは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、施設の訪問は行わない。

【寄贈数】

トマト 48 ケース、レタス 36 ケース

【寄贈先】

施設種別	施設数	内 訳	
障がい福祉施設	5		
高齢介護施設	8		
保育園等	38	認可保育園	18
		小規模保育施設	6
		市立保育園	6
		市内幼稚園	8

◎ この件に関する問い合わせ

海老名市 経済環境部 農政課 電話046・235・8539